

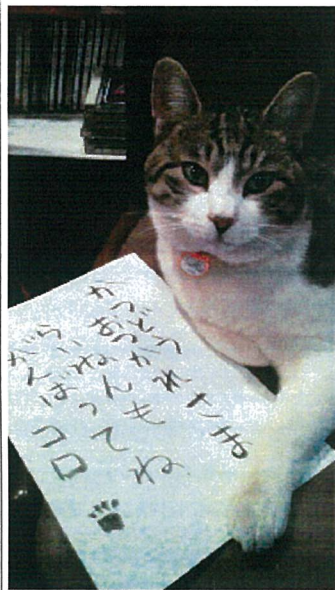
よりそう

Side by Side



2011.12.31(土)
第 134 号
編集責任: ナムラ

ボランティアのみなさん 今年の活動おつかれさまでした



2011年3月11日の東日本大震災から9ヶ月と20日、各被災地はいまだその傷の癒えぬまま、しかしながら確実に新たな一歩を踏み出して、ここに新しい年を迎えようとしています。

遠野まごころネットも立ち上げからおよそ9ヶ月、当初から多数の個人・団体ボランティアを受け入れ、後方支援地である遠野市から岩手県の沿岸各地へと必要な場所へ必要な人や機材を送り出してきました。参加した時期、期間はみな様々ですが「遠野まごころネット」という一つのタスキをこれまでみんなでつないできて、来たる新しい年に想いもあらたにまた次の活動へとつなげていこうとしています。

これまで参加して下さったボランティアのみなさん、そして裏方となってボランティアをサポートして下さった事務局、関係者のみなさん、遠野のみなさん、そしてボランティアを受け入れて下さった各地のみなさん、遠野まごころネットをサポートして下さったすべてのみなさん、本当におつかれさまでした。年末年始、ゆっくり休んでまた新しい年に元気にお会いしましょう！

これまで参加して下さったボランティアのみなさん、そして裏方となってボランティアをサポートして下さった事務局、関係者のみなさん、遠野のみなさん、そしてボランティアを受け入れて下さった各地のみなさん、遠野まごころネットをサポートして下さったすべてのみなさん、本当におつかれさまでした。年末年始、ゆっくり休んでまた新しい年に元気にお会いしましょう！

○年末最後のまごころニュース○

新ボランティアセンターが(ほぼ)完成しました！
プロの大工さん、そしてたくさんボランティアのみなさんの協力によりとうとう新ボランティアセンターの下屋部分が(ほぼ!)完成しました。宿泊棟にはエアコン(朝3時から6時まで稼働)、オイルヒーターが設置され、事務棟との間を中心に両棟をほぼ囲む形で設置された下屋には仮設トイレ、下駄箱、冷蔵庫、冷凍庫が整備、残すはシャワーのみとなりました。生活もかなり快適になったまごころネットへみなさん安心してお越しください！

心不流~心流されず

大船渡ふれあい隊 佐藤祐治

大船渡中学校仮設住宅。

ふれあい隊の活動から発生した「お花咲かせ隊」「野菜育て隊」の活動を通して知り合った田中さん。ふれあい隊でお邪魔した時に最初に訪ねてみたのも田中さんだった。

正直、出会った頃の記憶がない・・・でも、いつの間にかよく訪れるようになっていた。いつも奥さんがお茶やお菓子を出してくれた。いろんな話を聞かせてもらい、時には相談に乗ってもらった。

田中さんは書道が好きでよく作品を展示会などに出していた。その話を聞いてからぼくも何か書いてもらえないか尋ねてみた。ここにこしながら「いいよ。」と。「何か復興に向けて励みになるような言葉がいいです。」ぼくの注文はそれでした。

木の板に描いた作品の写真をを見せてもらっていたので直ぐに木の板を買いに「風の丘」へ行った。

届けに行ったけど、留守の日だったので置手紙を残した。それから2ヶ月くらい、ある日、知らない番号から着信があった。田中さんだった。「頼まれたやつできたよ。いつこっち(大船渡)に来るの?」と聞かれたので自分の都合を伝えた。とはいえ受け取りになかなか行けなくて電話をもらってから2週間くらいが過ぎ・・・

やっと受け取りに行った時に頂いた紙に包まれたものをその場でぼくは直ぐに開けた。

「心不流」(こころながされず)

田中さんは「家とかみんな流されてしまったけど、心は流されなかった。」

言葉で表せないくらいの感激。そんな素敵な言葉を頂いてしまった。

中にはさらにもう一つ板が入っていた。「これは津波に流されたけど、戻ってきたやつ。この間見つけたからあげる。」

田中さんは書道の道具を全て流されてしまったそうです。だから新しく自分にあった筆、墨など集めるのに時間がかかったようで、それでなかなか作品ができなかったようです。

今でもよく訪ねて行って、相談に乗ってもらったり、現状を教えてもらったりと力を貸して頂いています。



1/1 (日) 元旦 天気: くもり 気温: 5℃ 降水確率: 0%

迷いネコのコロちゃん 覚えてますか? コロちゃんも新しい年を迎えます。

まごころネット 新年の活動は 1/6 (金) から始まります。どうぞよろしくお祈りいたします。 倉